静岡県産業界特集

モノづくりDNAが息づく　静岡県産業界

震災対策を見直し
スズキ　2輪技術センター移転へ

静岡県産業界では東日本大震災の直接的な被害は小さく、震災直後は停滞していた生産もほぼ通常稼働に戻った。ただ、東海地震のリスクが大きい地域だけに、震災を想定したリスク対策が新たに経営者の頭を悩ませている。スズキの鈴木修会長兼社長は震災時に津波の影響が懸念される2輪技術センター（静岡県磐田市）の移転を決定。その他の企業も社員の安全を守るため避難場所の確認作業などを進める。一方、海外に目を向けると新興国の成長を取り込むため、各社が事業展開を加速する。また今後の生き残りをかけ、技術開発力の向上と継続的な新製品の開発にも取り組む。

「東北の状況を見て、何もしない経営者はバカだといわれるでしょう」。鈴木会長は6月23日、東京都で開いた業績見通し説明会の会見で、国内工場の再配置を検討していることを明らかにした。スズキの国内生産拠点は静岡県内に集中しており、震災による津波や液状化現象などの影響が想定されるからだ。7月11日には、海岸から数百㍍の位置にある2輪技術センターを浜松市北区の高台にある都田工場用地に2016年をめどに移転することを発表。本社の高塚工場（浜松市南区）の2輪エンジン生産も同用地に移す。

もともと静岡県は東海地震が想定されていた地域だけに、県内企業の地震対策への意識は高かった。しかし、東北の震災が従来から想定していた地震だけでなく、津波、原子力発電所の事故などこれまで想定外だった災害も含めた対策を促している。スズキ以外のヤマハ発動機など県内のメーカー各社も、自社の生産拠点や部品メーカーも含めた震災時のリスクの見直しを進めている。浜松市に主力工場を持つ自動車部品メーカーのソミック石川（東京都墨田区）の石川晃三社長は、「社員の避難経路・場所の確認作業などできることからやっている」と危機意識は高い。

スズキの鈴木会長兼社長は国内工場の再編を発表した

一方、海外は旺盛な需要を取り込むため、各社とも製造販売の拡大に力を入れている。スズキはインドでシェアを維持するため生産増強中。7月には12年6月めどにフィリピンに2輪車の新工場を建設し、年産能力を約12万台増の20万台にすると発表した。

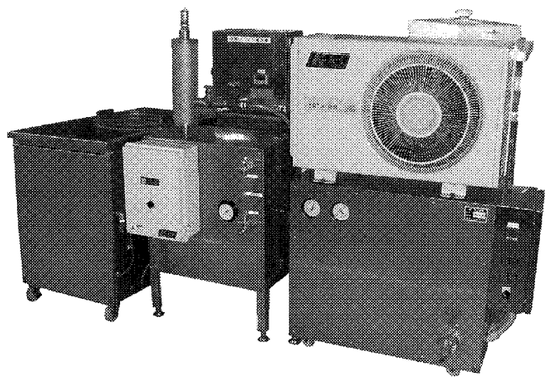
新興国市場の取り込みを急ぐ
ヤマハ発　ASEAN中心に

ヤマハ発動機はインドネシアで販売している「セオン」

ヤマハ発動機は東南アジア諸国連合（ASEAN）を中心に新興国で2輪車事業の拡大を急ぐ。同社は新興国の2輪車の総需要が09年度の4600万台から12年度には5800万台に拡大すると見込む。同社の10年度の販売は656万台（前年度比22・8%増）で、12年度には840万台の販売を目指す。

中堅・中小企業も新興国の事業展開を加速する。協立電機は13年6月期までにタイは3カ所目、ベトナムと豪州、インドネシアには初の工場を建設する。FAシステムや半導体基板検査装置の組立工場で、1工場当たりの投資額は約5000万円。

新製品、次々と投入


ケーイーコーポレーションが発売した野菜洗浄システム

スター精密は12年10月からタイでコンピューター数値制御（CNC）自動旋盤などの工作機械の生産を始める。投資額は約31億円。同社の工作機械の海外工場は中国に次ぎ2カ所目。新工場の稼働で18年2月期に同社の世界生産能力は年間6000台になる。三明機工（静岡市清水区）はホンダのタイ現地法人からアルミニウムダイカスト部品製造向け自動化設備を受注。ホンダのインド工場に10月に納入する。受注額は1億円。

競争力を保つため、各社は新製品開発にも力を入れる。ケーイーコーポレーション（同）は、野菜洗浄システム「ジェットマイクロバブルリバー」を発売。葉物野菜のヒダなどにある砂や花粉などを除去する。処理能力は1時間当たり0・3～2立方㍍。価格は470万円。農家や自治体向けに年間30台の販売を見込む。

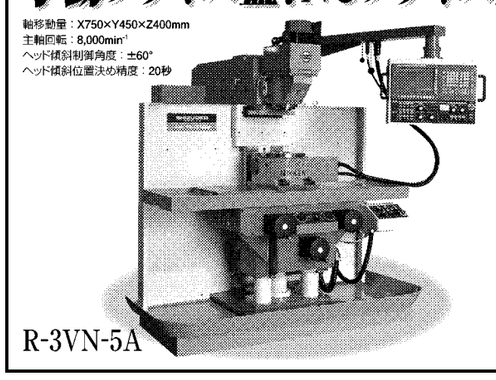
岩間工業所（同）は小型マシニングセンター（MC）「MM300R－5」を発売。同等サイズの加工物（ワーク）を切削できる他社従来機と比べて設置面積を約3分の2に小型化した。価格は1260万円を想定。小物金型の加工用などで、初年度24台の販売を目指す。

コバテクノロジー（浜松市東区）は玄技術（兵庫県尼崎市）と協力し、耐久性が従来品の5倍以上の樹脂成形用金型の離型剤コーティング事業を始めた。金型表面にシリコーン系樹脂の離型剤を約1㎛の厚さで塗布する。東日本を中心に同コーティングの販売代理店を募集。2年後に売上高3億円を見込んでいる。

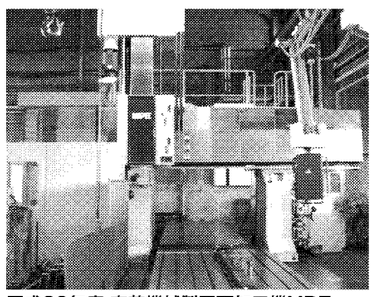
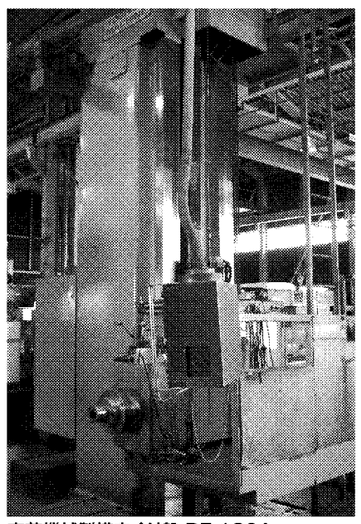
がんばろう日本

ネジと関連商品・加工品全般・販売
武岩産業株式会社
〒424-0056　静岡県静岡市清水区半左衛門新田183-3
TEL.054(346)1259
FAX.054(346)3479
E-mail:t1259@gol.com

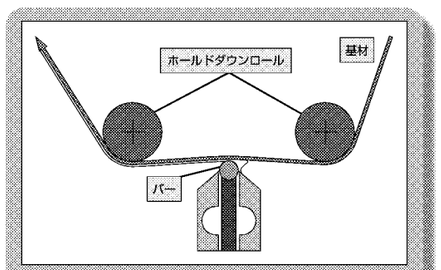
くらしを考え、明日をつくる。
環境性や供給安定性の高さから、低炭素社会を早期実現するエネルギーとして、一層重要性を増している天然ガス。
「くらしを考え、明日をつくる。」静岡ガスは、天然ガスの普及拡大を通して、常にお客さまの暮らしを考え、低炭素社会の実現に向けた新たな挑戦と努力を続けていきます。
SHIZGAS
静岡ガス
http://www.shizuokagas.co.jp/

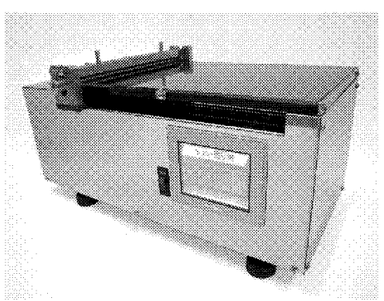
手動フライス盤、NCフライス盤、5軸加工機と1台で多面的に使用可能
軸移動量：X750×Y450×Z400mm
主軸回転：8,000min⁻¹
ヘッド傾斜制御角度：±60°
ヘッド傾斜位置決め精度：20秒

R-3VN-5A
●ヘッド傾斜制御と回転テーブルを標準装備した5軸加工機です。
●消費電力を極限に抑え、低価格、省スペースを実現しました。
●接近性が良く一般部品加工工場で単品加工に向いています。
●回転テーブルを外せば手動フライス盤として使用できます。
SHIZUOKA
株式会社 静岡鐵工所
SHIZUOKA MACHINE TOOL CO., LTD.
本社・工場　〒425-0007　静岡県焼津市策牛16－1　☎054(621)6261　FAX054(621)6262
関東営業所　〒331-0802　埼玉県さいたま市北区本郷町947－2　☎048(667)1221
大阪営業所　〒578-0965　大阪府東大阪市本庄西2－5－38　☎06(6745)8601
名古屋営業所　〒456-0035　愛知県名古屋市熱田区白鳥2-2-27(愛聖ビル)　☎052(682)6601
長野営業所　〒399-6461　長野県塩尻市大字宗賀桔梗ヶ原71－505　☎0263(51)6101
福岡営業所　〒815-0033　福岡県福岡市南区大橋2－13－13(OIビル)　☎092(553)1421
■東北出張所　■横浜出張所
http://www.shizuokatekko.co.jp

KANTOSEIKO
株式会社 関東精工
スキル・アップ（要は人!!）
理論は、実践が伴わねば、何も変わらない。
融合とは「互いに価値を増幅させることにある!」
匠の庄
〒419-0313　静岡県富士宮市西山2103　TEL〈0544〉65-1540　FAX〈0544〉65-1912
http://www.kantoseiko.co.jp　E-Mail:info@kantoseiko.co.jp

大型マルチタスキングマシン活躍中!!!
当社は、至急状況に対応できる2シフト体制（日勤・夜勤）で機械加工を行っております。
■複合プレナー（丸福鉄工所製）2300（W）×6000×1500デジタル付
同1950（W）×5000×1350、同1600（W）×5000×1200　同1600（W）×4500×1200
■横中ぐり盤（東芝機械製）BF-130AL9000（X）×3000（H）　同BP13NC付3500（X）×2350（H）
■ラジアルボール盤（富永鉄工所）2500-1600他
■東芝機械製MPC（Eタイプ）タテ形五面加工機
〈2100（W）×6000（X）×1000（コラムW軸）〉－2台
■東芝機械MPE2100（W）×4500（X）×1000（Z）

平成20年度 東芝機械製五面加工機MPE

東芝機械製横中ぐり盤 BF-130A
●ミクロの技術でマクロの加工
大瀧重工株式会社
〒421-0204　静岡県焼津市高新田277-6
TEL(054)622-1741代　FAX(054)622-6610
http://www.Otaki-wpc.com
E-mail:o-taki_ju-kou@cy.tnc.ne.jp

生産変動や多品種少量生産に対応可能な
マルチ粉体計量システム
おかげさまで創業40周年
コンテナ・超高精度計量装置・自動倉庫などでシステムを構成
コンテナシステム
コンテナと排出機構をドッキング。流動性の悪い粉粒体の完全排出に!
紙袋粉体吸引装置
パウダーワープ
コンタミ皆無の状態で、中身の粉体を次工程に吸引移送する装置。
ISO-9001
ISO-14001
認証取得
スプリット
バタフライバルブ
原薬製造など高薬理活性物質をあつかうプロセスでは「封じ込め」技術が重要です。そして原薬の小分け・容器間の移し替え、乾燥機や反応釜へ投入・排出などではスプリットバタフライバルブが多く使用されています。
運ぶ・貯める・計るを1つの機器で行う、オールインワンユニット
かるがるコンベア
振動ダンパー式フィーダ「かるがるフィーダ」に「吸引輸送装置」を合体させ、さらにロードセルにより排出量をコントロールすることに成功しました。
「運ぶ」・「貯める」・「計る」が、この一台で実現します。
吸引輸送装置（バキュームコンベア）
積算式計量装置
振動ダンパー式フィーダ（かるがるフィーダ）
その他取扱品目
連続定量供給装置、バッチ計量装置、小型吸引輸送装置、空気輸送装置、スクリューフィーダ、バグフィルタ、ロータリーバルブ、特殊布製サイロ、貯留サイロシステム
資料送付・テスト迅速対応!　TEL055-925-6666またはTEL03-3263-3407
赤武エンジニアリング株式会社
本社　〒410-0302　静岡県沼津市東椎路632　TEL(055)925-6666　FAX(055)925-6688
東京営業所　〒102-0072　東京都千代田区飯田橋1-5-8　TEL(03)3263-3407　FAX(03)3263-3405
●当社のホームページ及びE-mailアドレス　http://www.akatake.co.jp　info@akatake.co.jp

バーコータの進化形　DMコータ
パイロットコータでテスト可能
薄く
1.5g／㎡(wet)の超薄膜塗工を実現
やさしく
セミクローズド方式による溶剤揮発量の軽減
塗工液循環量の軽減
コンパクト
既設設備への改造、増設が容易
液供給と計量を一体化


最大塗工幅　2600mm
速度　10～200m／min
基材　フィルム、紙、その他
塗工量　1.5～17.0g／㎡(wet)
粘度　150mPa・s以下
塗料　水系／有機溶剤系
製品開発へのお手伝い
卓上型バーコータ試験機
ちょい塗りくん

株式會社小林製作所
本社・工場／〒416-0921 静岡県富士市水戸島2-1-1 TEL0545(61)2400㈹ FAX0545(61)5229
URL http://www.kobayashieng.co.jp